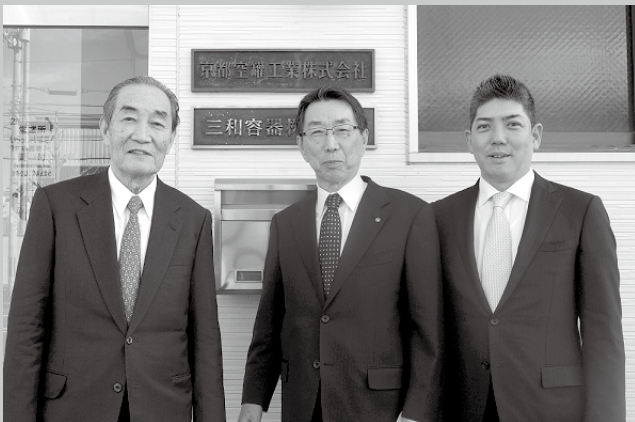


化学部会 編

大柳部会長が「京都空罐工業株式会社」を訪問。
本多宏和会長・本多康孝社長からお話をお伺いしました。



左から本多会長、大柳部会長、本多社長

鋼鉄ドラム缶が誕生する11年前、明治25年に京都伏見の地で洋樽・容器の更生販売を業として創業された同社。昭和26年に現在の「京都空罐工業株式会社」へと商号を変更され、まだ循環型社会という言葉が定着していなかった時代から、捨てずに生かす技術で使用済みドラム缶の再利用に取り組みられてきました。

「真面目にコツコツやっ

す」と本多会長。10年以上、内容物の漏れは一度もないという高い品質と、変化する時代に即応した高度な技術・発想力で、顧客の多様なニーズに応え続けられています。大柳部会長は、創業120年を超える同社のたゆまぬ技術革新に敬意を表すとともに、幅広い業種の企業や施設を回る視察見学会など、部会事業へのより積極的な参加を呼びかけました。

京都空罐工業株式会社

代表者／本多 康孝
住 所／京都市伏見区下鳥羽上三栖町154

TEL / 075-601-4111
事業内容／ドラム缶更生業、石油缶等(販)、
産業容器(販)

【化学部会データ】

部 会 長 大柳 雅利 (第一工業製薬株式会社 相談役)
部 会 員 数 272件 (4月23日現在)

化学部会では、会員相互の交流事業をはじめ、話題となっているテーマについての講演会や、特色ある施設・企業への視察会などを行っています。また毎年夏と新年には、部会員交流会を開催しています。

今後の主な予定

7月 部会員交流大会(予定)

こんにちは! ○○部会です。 部会長の部会員訪問

各部会の部会長が、それぞれの部会員を訪問。部会員のみなさまの声をお伺いし、部会の魅力を伝えます。

文化・情報部会 編

納屋部会長が「株式会社岡本八造商店」を訪問。
岡本社長からお話をお伺いしました。



左から納屋部会長、岡本社長

株式会社岡本八造商店では、全国各地の窯元から仕入れた茶碗をはじめとしたお茶道具を扱っておられます。その一つひとつは、職人が持つ伝統技術を用いられ、竹や鉄、紙など様々な素材から美しく製造・加工されているものです。

昨今ではライフスタイルの変化に伴い、茶道講師や道具を作る職人が減少し、伝統技術の継承や新たな技術の創出が困難な状況のなか、同社では茶道を気軽に楽しんでもらえる環境作りにも取り組んでおられます。岡本社長は、「茶道の知識を

持つことはお茶の作法を知るだけではなく、細やかな気遣いに気付いたり、様々なものから季節感を感じたり、日本人にとって大切なことだと伝えていきたい」とお話しされました。

納屋部会長からは、文化や技術を次代へ伝えようとするその姿勢に敬意を示すとともに、「文化庁の京都移転に向け、本部会でも機運を高めていきたいと考えている。今後の部会員の交流事業へご参加いただき、会員同士の繋がりも広げてほしい」と願われました。

株式会社岡本八造商店

代表者／岡本 政明
住 所／京都市南区上鳥羽岩ノ本町23-1

TEL / 075-644-4980
事業内容／茶道具(製)(卸)

【金融部会データ】

部 会 長 納屋 嘉人 (株式会社淡交社)
部 会 員 数 1,180件 (4月23日現在)

文化・情報部会では、京都の大切な資源である「文化」を、手段である「情報」を用いて、部会員をはじめ広く発信することを目標に、部会員のさまざまなニーズに対応した事業を実施しています。是非ご参加ください。

今後の主な予定

7月 部会員交流会(予定)